形中央生コンクリート協同 合がコンクリー 協定は、災害発生時に山 (保有台数97台) トミキ を

形市、

天童市に次いで全国

村との災害協定締結は、 コンクリート2団体と市町

Ш

活動応援に関する協定の調

山市と災害時における消防 佐藤隆彦会長)は27日、

印式を市役所で開催した。

で3例目となる。

山形中央生コンクリート協同組合、 山形県コンクリート圧送協会

## 全国で3例目の締結

## 上山市と災害消防活動協定

プ車 (同55台) 送協会がコンクリー 用いた消防用水の供給活動 火活動などを、 山形県コンクリー を活用した 市から要 トポン ト圧

理事

長)

と山形県コンク

同組合

(山形市

成田潔

Ш

形中央生コンクリート

リート圧送協会

<del>Ш</del>

形

上 市

> 「災害時における消防活動応援に関する協定」 \*\* sens to -7-50

成田理事長左から佐藤会長、 横戸市長、

われた。 れぞれの特性を生かしなど ら連携している2団体がそ が一の場合には、 による協定書への調印が行 から8人が出席し、 にも期待が寄せられている。 豪雨時の排水活動での貢献 引も可能であるため、 うことが可能となる。 力して高所からの放水を行 を行うことや、 なった場合に貯水槽に給水 どで消火栓が使用できなく もの。これにより、 請を受けた場合に応援する コンクリートポンプ車は吸 締結式には両団体と市側 成田理事長は「 消防車と協 日ごろか 3代表 地震な 。また、 集中

く語った。 るとともに、 防災訓練に積極的に参加す り組みの一つとなる。 協定は全国でも先進的な取 保する」と意気込みを述 の命を守っていく」 両団体が一丸となって市民 また、 市 民の安心・安全を 佐藤会長は 有事の際には と力強 市の 本

ために尽力してほし ろう。 災害がいつ起きるかわから 害を最小限に抑え、 定は価値あるものとなるだ ない昨今において、 待を寄せた。 横 戸長兵衛市長は いざと言う時には被 市民の この協 「自然